

1/144 SCALE

組立て説明書

零戦32型 ソロモン航空機

Air Battle of Solomon

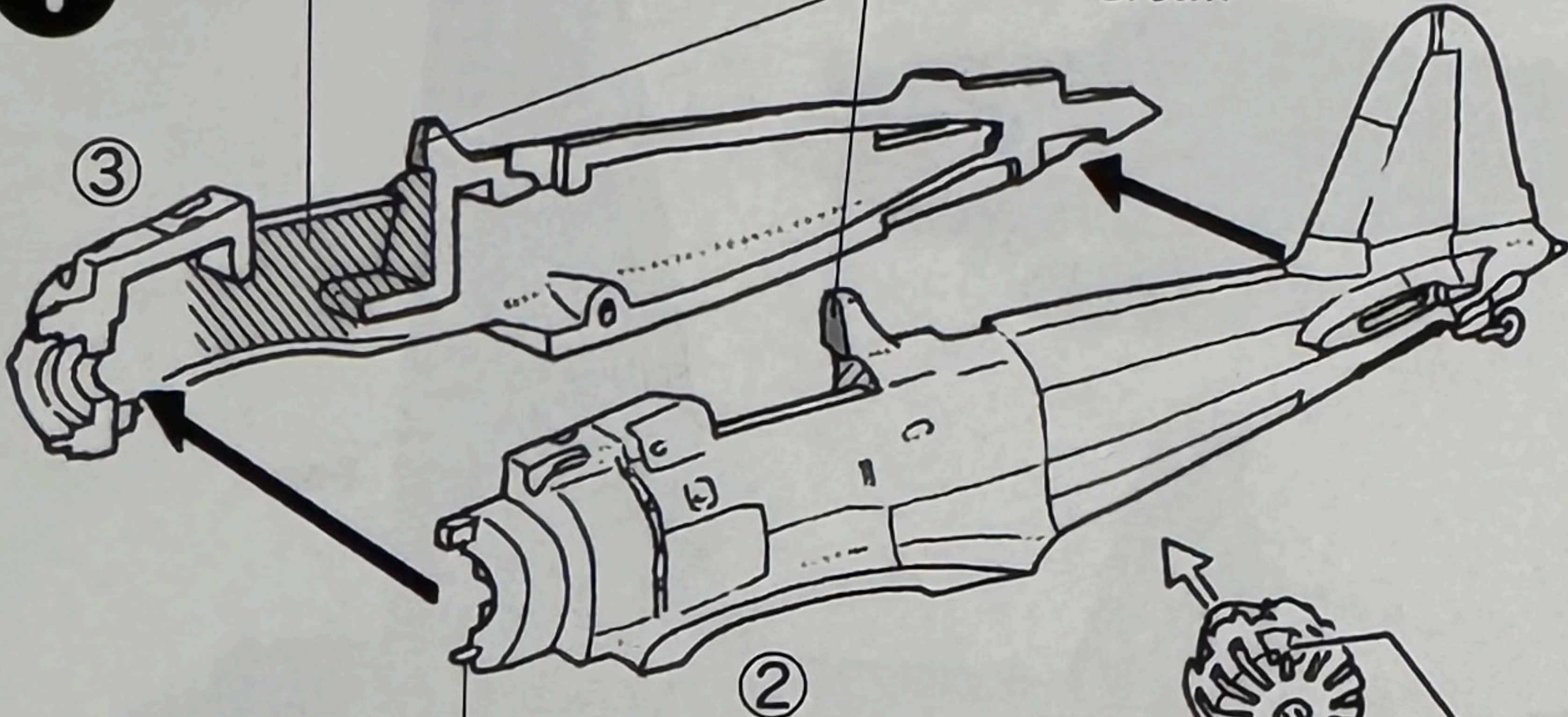
ZERO FIGHTER A6M3 Model 32

⚠️ ご注意

● 工具や尖った部品などでケガをしないよう
取扱いには十分注意してください。

1

機体内部: **126** コックピット色
Cockpit Green 頭当て: **131** 赤褐色
Brown



折らないように
注意してください。

《接着の仕方》

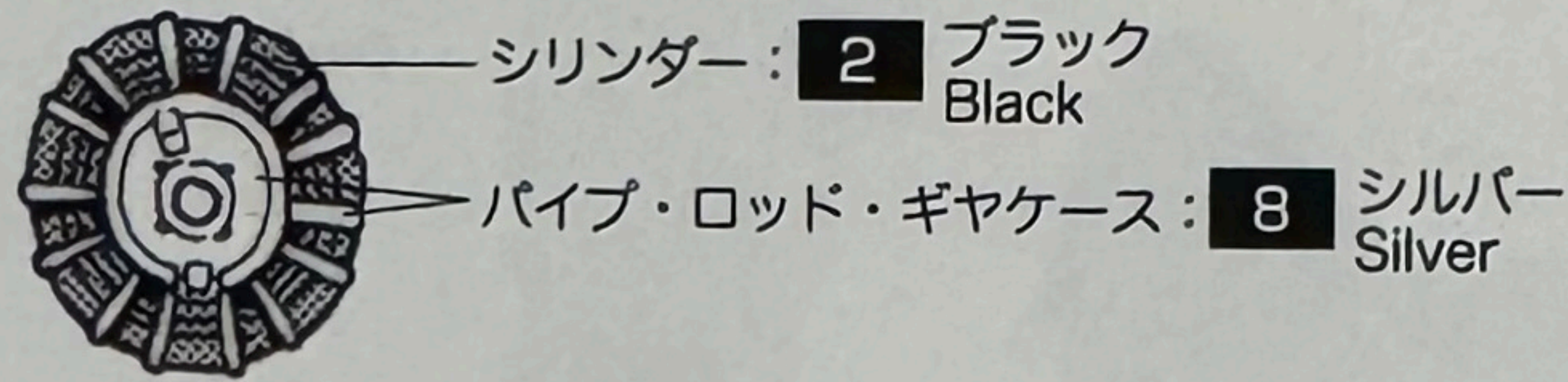
図をよく見てパーツを組み合わせ、合わせ目に
タミヤセメント(流し込みタイプ接着剤)を
流し込んで接着してください。
接着剤を付けすぎると、
思わぬところまで
流れ込んでしまうので、
少しずつ流し込むように
しましょう。



19 回転するようになるので接着剤が
付かないように気をつけてください。

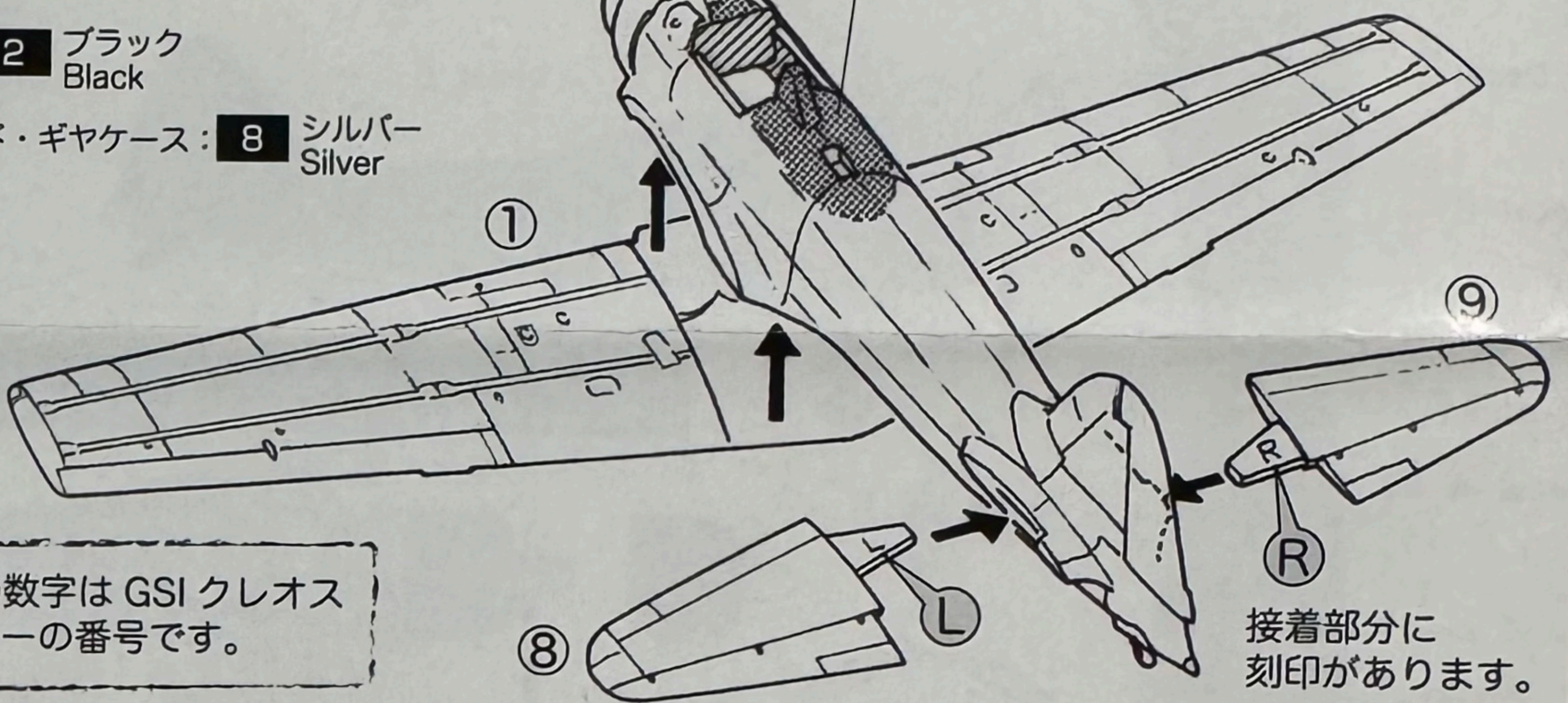
風防内部: **92** セミグロスブラック
Semigloss Black

《エンジン》



機体の色は
裏面を見てね。

■の中の数字は GSI クレオス
Mr. カラーの番号です。



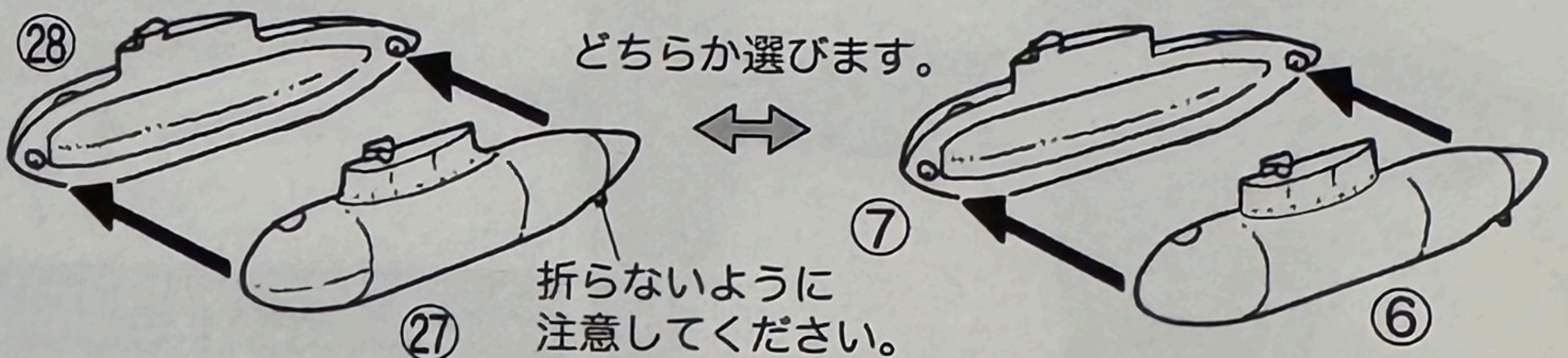
接着部分に
刻印があります。

2

細かい組み立てには
ピンセットを使いましょう。
部品をなくさないように
注意してください。

《金属製 330ℓ 増槽》

《木製 280ℓ 増槽》

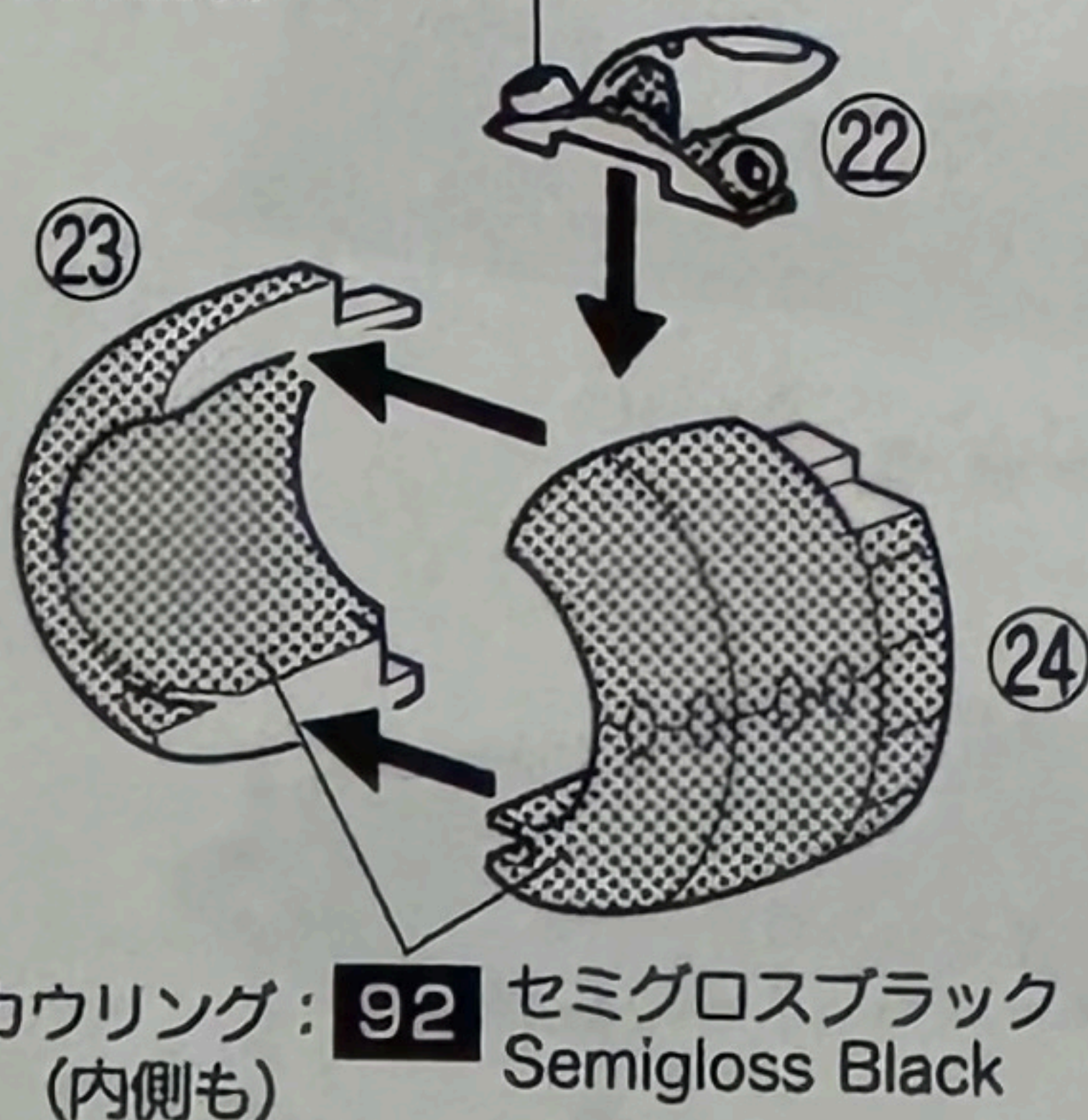


どちらか選びます。

折らないように
注意してください。

《カウリング》

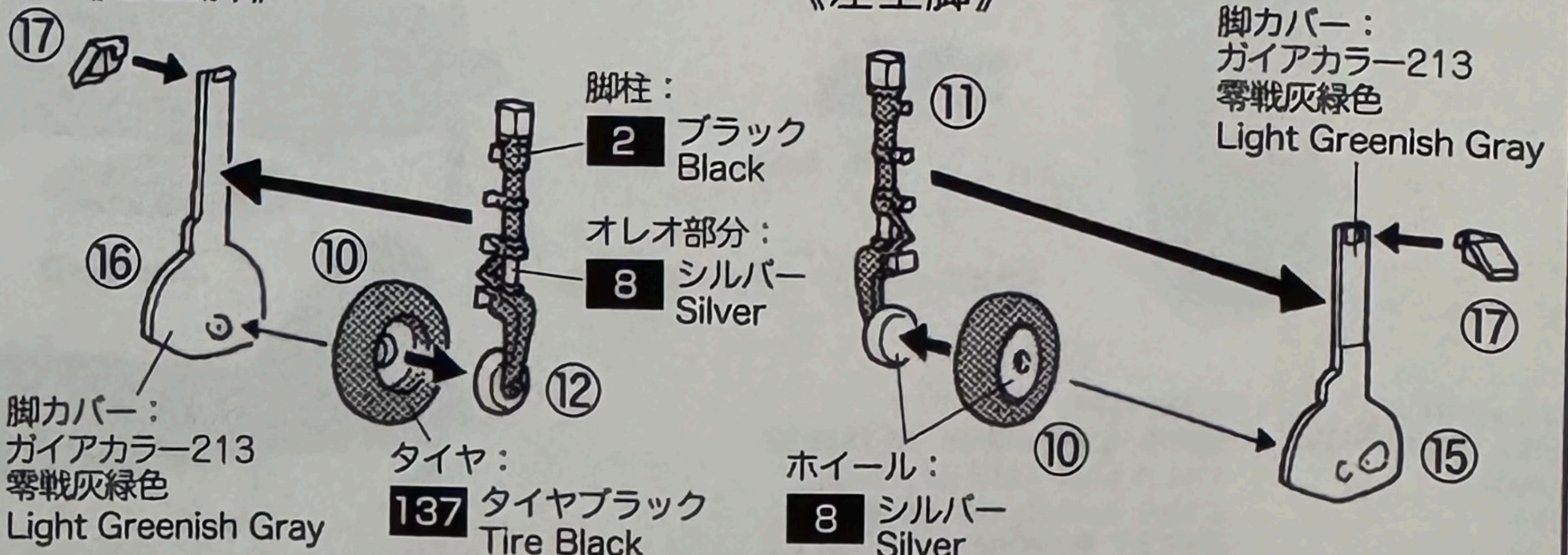
排気管: **61** 焼鉄色
Exhaust Burnt Iron



カウリング: **92** セミグロスブラック
(内側も) Semigloss Black

《右主脚》

《左主脚》



脚カバー:
ガイアカラー-213
零戦灰緑色
Light Greenish Gray

脚カバー:
ガイアカラー-213
零戦灰緑色
Light Greenish Gray

タイヤ:
137 タイヤブラック
Tire Black

ホイール:
8 シルバー
Silver

3

車輪カバーの端は、増槽をよけるように外側に折り曲げます。

脚カバー：零戦灰緑色
Light Greenish Gray



増槽と3号空対空爆弾はお好みで取り付けてね。

《増槽》

《左主脚》

《右主脚》

137 タイヤブラック
Tire Black

《3号空対空爆弾》

オイルクーラー空気取入口：
Oilcooler Airintake

92 セミグロスブラック
Semigloss Black

塗装：
裏面塗装図参照

4

透明パーツ

《アンテナ》

アンテナ形状は裏面を参考にどちらか選んでください。
未装着の機体もあります。

シート：
126 コックピット色
Cockpit Green

未装着の機種をつくる場合はアンテナを接着し固まったら根元でカットします。

プロペラ裏面：
92 セミグロスブラック
Semigloss Black

《デカールについて》

デカールをきれいに貼るには、デカール軟化剤(Mr. マークソフターやマークセッター：GSIクレオス)を使うと良いでしょう。

18 接着しません。

《SWEET からのお願い》

不良・不足部品などありましたら、当社アフターサービス係までご連絡ください。

〒421-1131
静岡県藤枝市岡部町内谷 1633-12
SWEET アフターサービス係
Tel & Fax 054-667-1323
E-mail nasa@yj8.so-net.ne.jp

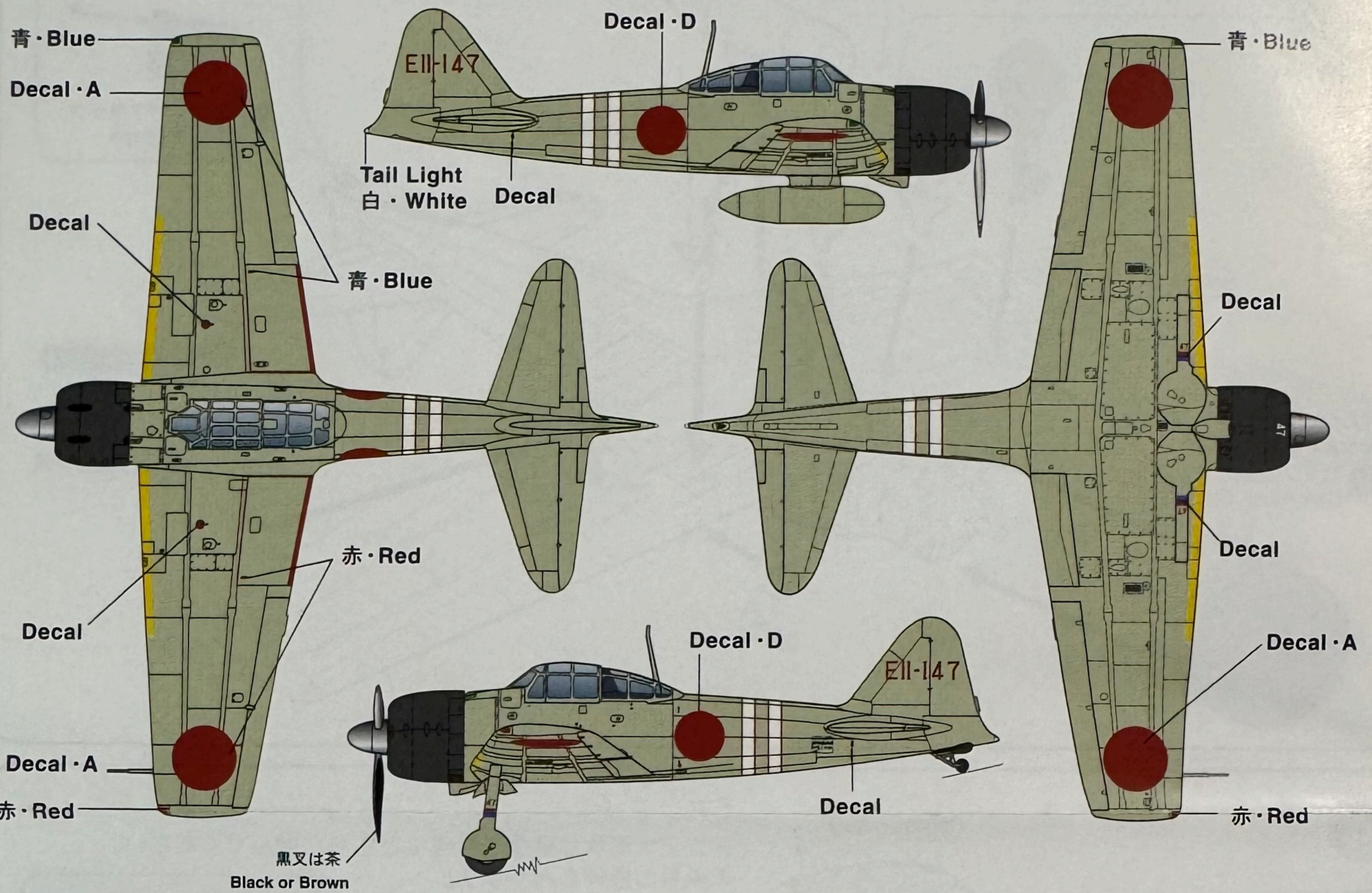
機体の色は 裏の塗装図を見てね！
See the back side of this instructions for camouflage painting.

ホームページ：
www.sweet144model.com

イラスト
藤田 幸久

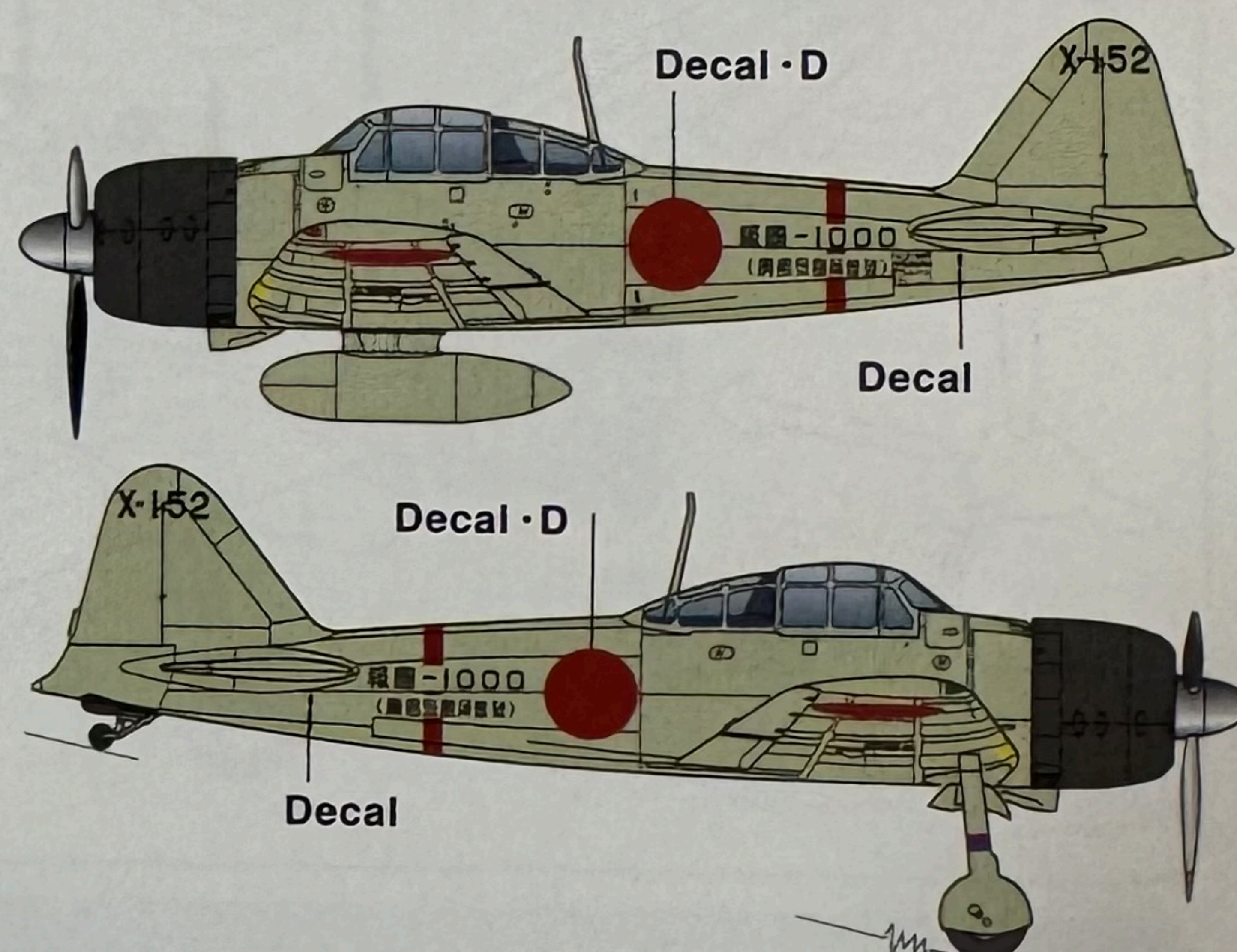
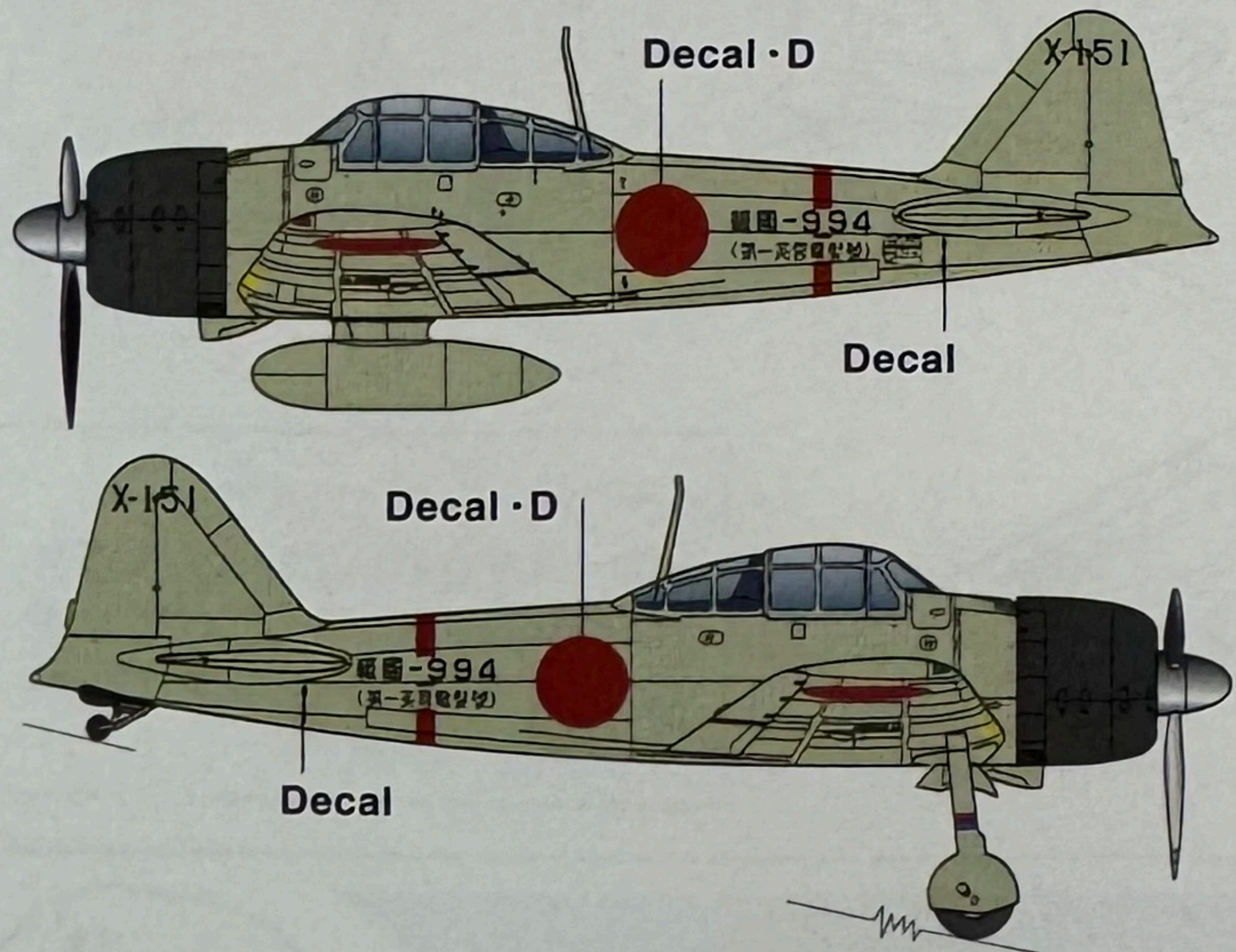


空母・瑞鶴(ずいかく)戦闘機隊 昭和17年6月~10月(南太平洋海戦)
機体番号は推定です
CV ZUIKAKU Fighter Group 1943



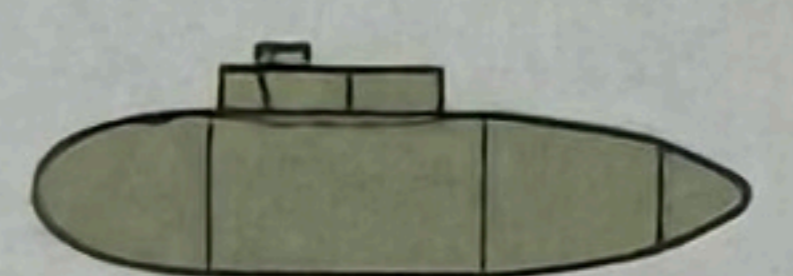
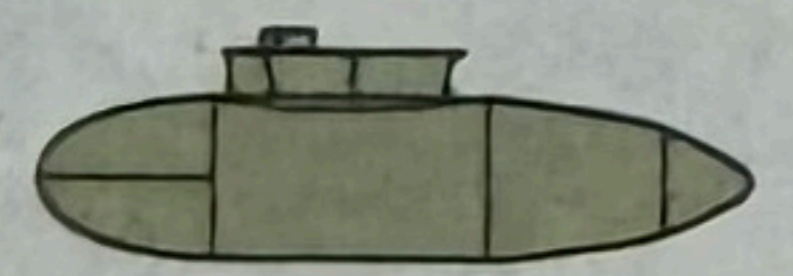
第3航空隊(第202航空隊) 伊藤 清 二飛曹愛機,X-151 報国-994(第一芙蓉電疑號)
昭和17年10月~昭和18年10月チモール島クーバン基地(豪州・ダーウィン攻撃)
X-151, 3rd Flying Group NPC 2/C Kiyosi Ito
October 1942- October 1943 (Darwin Air Raid) Timor Island, Koepang

第3航空隊(第202航空隊),X-152 報国-1000(廣島艦醫師會號)
昭和17年6月~昭和18年10月チモール島クーバン基地(豪州・ダーウィン攻撃)
X-152, 3rd Flying Group
June 1942- October 1943 (Darwin Air Raid) Timor Island, Koepang



330 lt 金属製落下増槽
330 lt Metal Drop Tank

280 lt 木製落下増槽
280 lt Wooden Drop Tank



黒色
Black

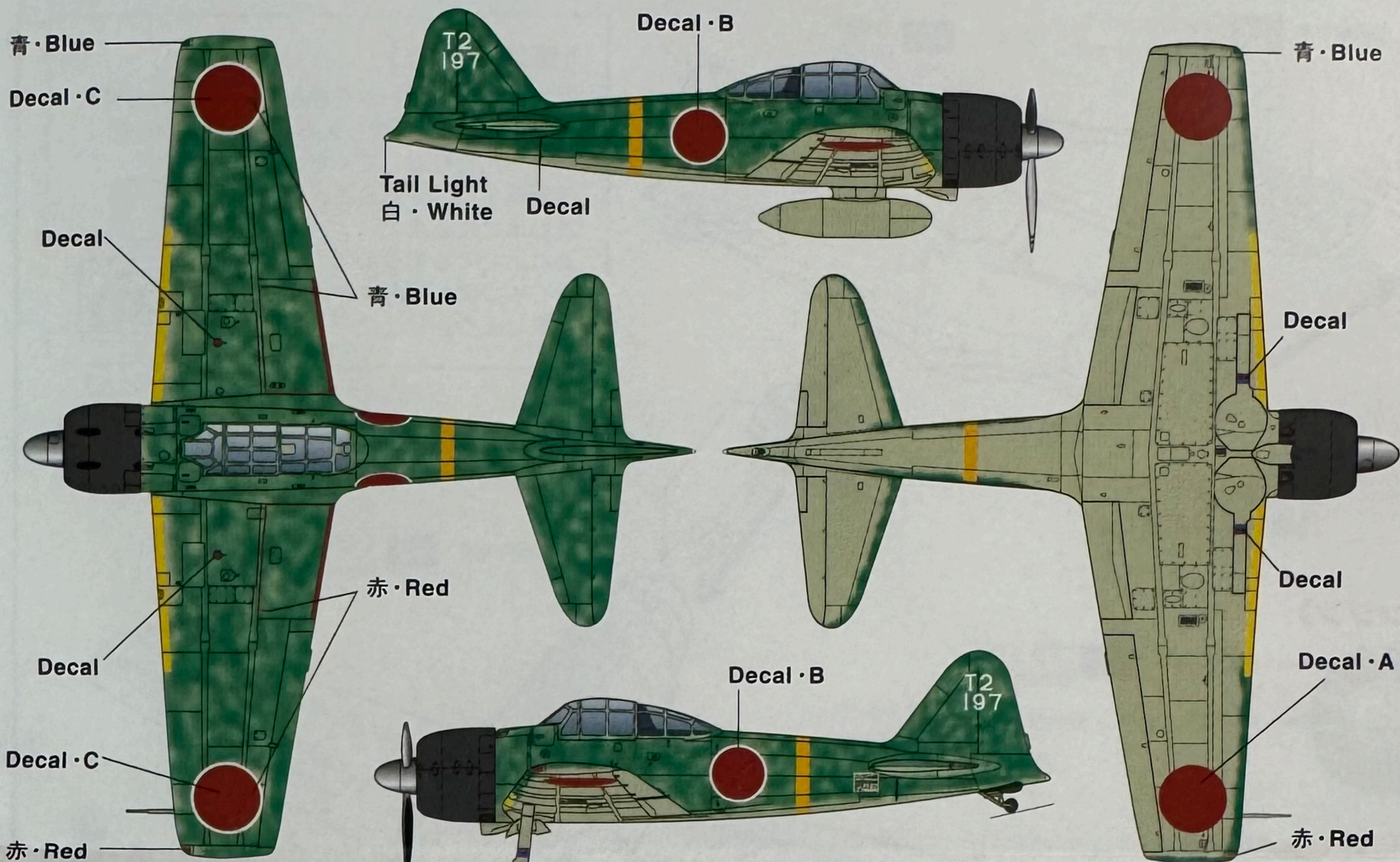


灰緑色(Pantone 5783U)
Light Greenish Gray
ガイアカラー 213

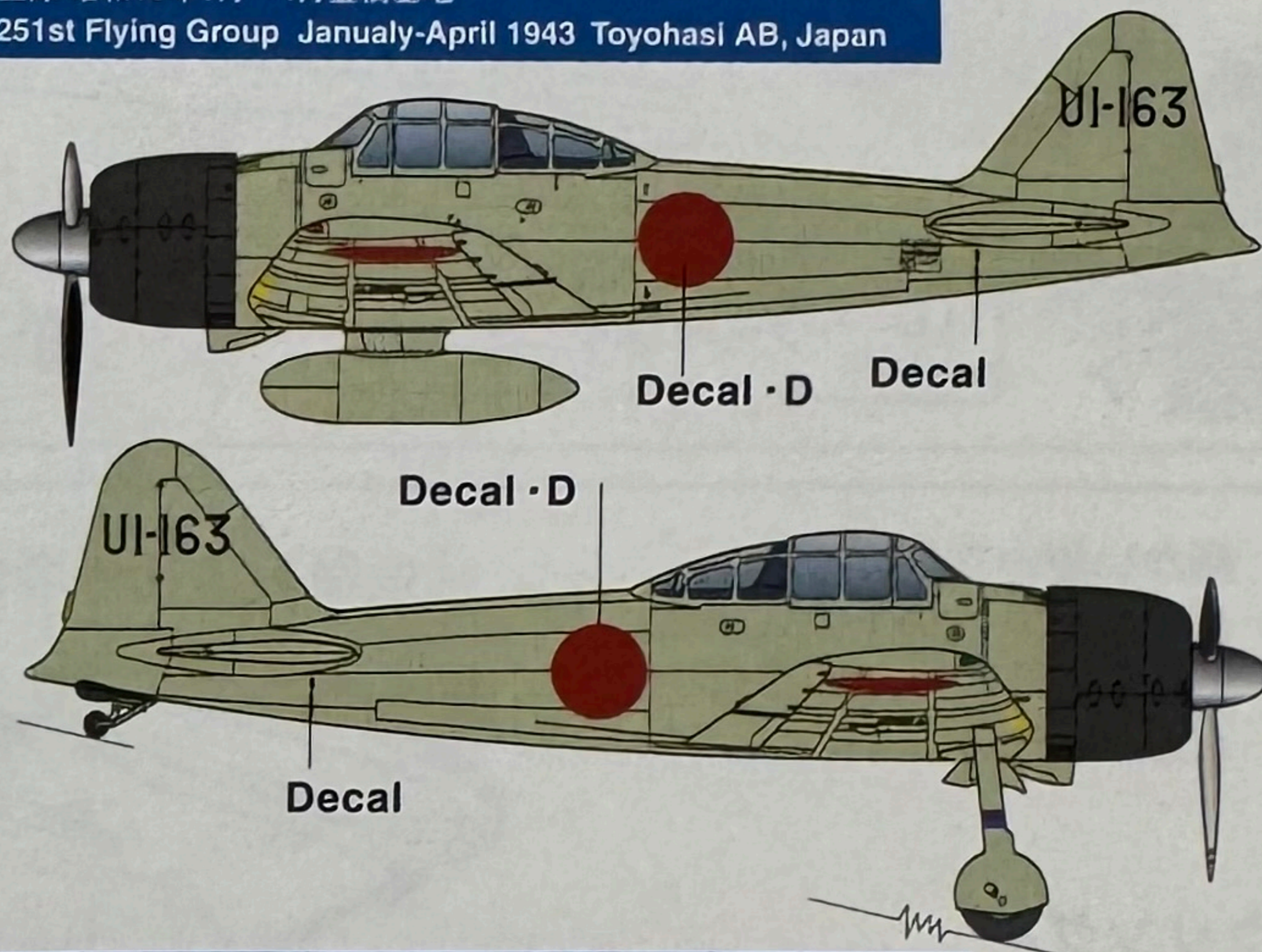
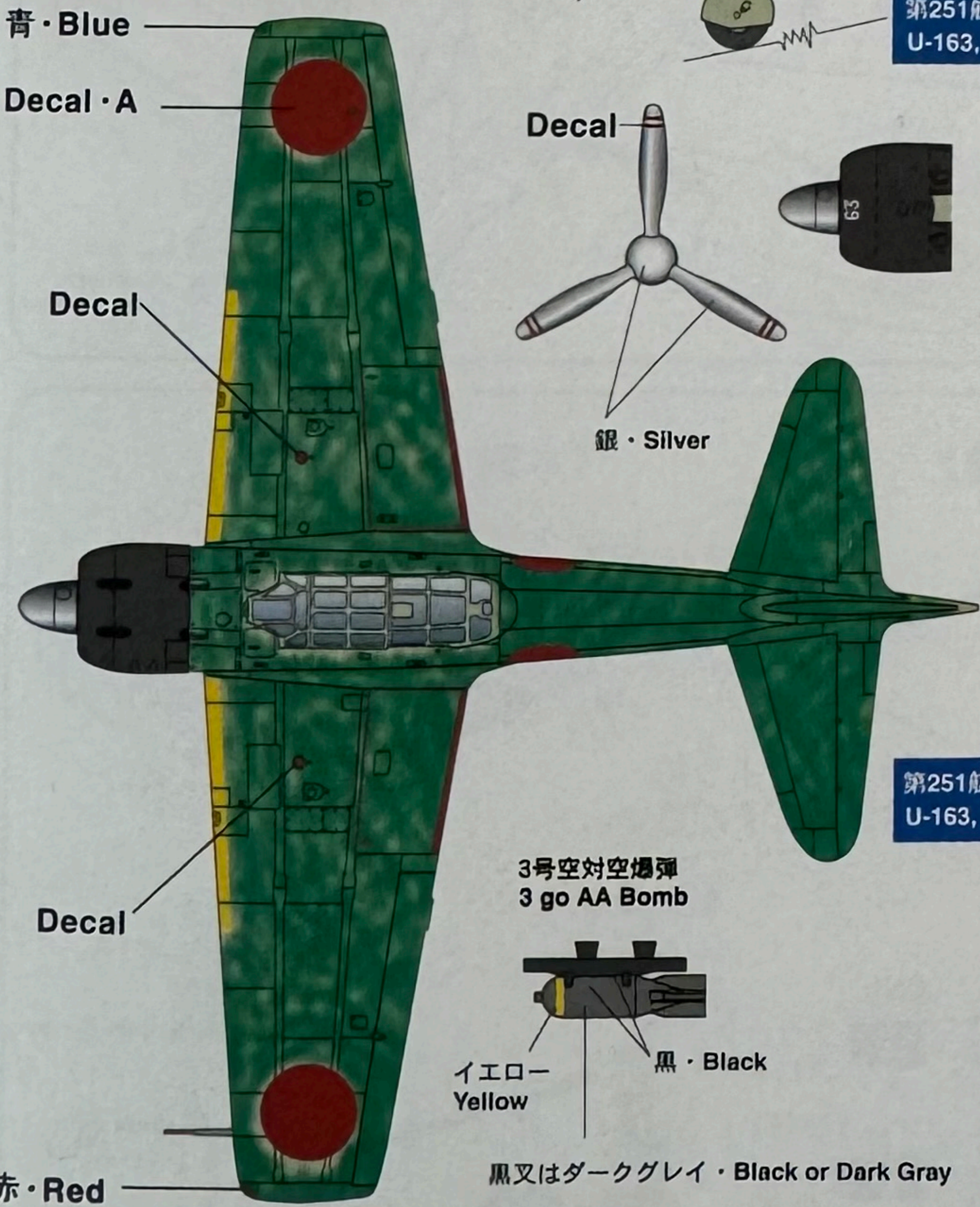


暗緑色
IJN Dark Green
ガイアカラー 214

第204航空隊 昭和17年11月～昭和18年12月ラバウル東飛行場
T2-197, 204th Flying Group November 1942- December 1943
New Britain Island, Rabaul



第251航空隊 昭和18年1月～4月豊橋基地
U-163, 251st Flying Group January-April 1943 Toyohashi AB, Japan



第251航空隊 昭和18年5月昭和18年8月 ラバウル東飛行場 (応急迷彩塗装例)
U-163, 251st Flying Group May-August 1943, New Britain Island, Rabaul

